

報 あがた

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

発行所
松本県ヶ丘高等学校
東京同窓会
〒151-0063 東京都渋谷区
富ヶ谷2-2-5ネオオーバ302号
TEL.03-3466-2246
発行人：山岸 光臣

今年も、県ヶ丘高等学校東京同窓会の総会が間近かとなりました。今回は東京同窓会第三十三回の総会であり、その担当は

高校第二十二回の卒業生（古畑 升実行委員長）です。さて、同窓会の活動、特に究極の行事である年に一度の東京同総会の意義は、日頃なかなか会う機会のない先輩と後輩が親

し、心を通わせ、楽しいひと時を過ごし、皆さんがあの県陵魂のもとに深くふかく連帯することにあります。私達と同じ母校があり、そし



東京同窓会会長
山岸光臣
(高3回卒)

新世紀に向けて 皆さんで握手

今年も、二十回生や同総会の幹事の方々は、毎月何回も合を出し合い、心血を注いで参りました。二十二回生や幹事達、皆の目指すところは、あの思い

て同総会があつて、その同窓会がいつも生き生きと活動していることは、私達卒業生の心の拠り所です。

今年も、二十回生や同総会の幹事の方々は、毎月何回も合を出し合い、心血を注いで参りました。二十二回生や幹事達、皆の目指すところは、あの思い

で深い往時の日々、母校の教室や校庭で学び遊んだ楽しかった青春時代の再現です。今年も、昨年同様に、あるいはそれ以上に明るく、愉快で有



第33回東京同窓会実行委員長
古畑 升 (高22回卒)

『さらなる県陵、 21世紀をめざして』

私達が県陵を卒業して30年が過ぎました。当時は、70年安保やベトナム戦争、大学の学園紛争など世の中が騒がしいときで、県陵でも安保をテーマにした討論会が開かれたりしていました。

意義な総会となります。会員の皆様には同総会、同総会総会の存在価値と楽しさを改めてご認識頂き、同じ母校・松本県ヶ丘高等学校から生まれ育った兄弟姉妹として同総会総会にご出席下され、歓談されるよう二十二回生及び幹事一同心よりご案内申し上げます。懐かしい人達、旧友達がいっぱい待っています。是非、出席して下さい。そして、新世紀に向かって県陵生皆さんで握手をし、肩を組みましょう。

血気さかんな県陵生がたくさん集まり、白熱した議論になったことを覚えています。当時の校長は山田岩男先生で、私の担任は国語の岩下先生でした。小野神社の神主もなさっているという先生で、古文を読むときは、神主が祝詞をあげるのと同じ調子で読むので、皆で笑ってしまいました。遠くの教室で授業をなさっていても、廊下を「祝詞」がびびき渡って来て、ああ

岩下先生がやっているなど顔を見合わせたものです。また、県陵名物、化学の長崎門十郎先生の授業では、戦時中食べ物がなくて、グラントが畑になったことなど、昔の県陵の話聞かせて下さいました。化学の授業はほとんど忘れてしまいましたが、そのような話は今でも鮮明に覚えています。長崎門十郎先生をはじめ、個性にあふれた先生方が多く、同期の仲間が集まると必ずそのころの先生の話になり

ます。そんな私達22期生が県陵を巣立ち、それぞれの道に進み、今回、東京同窓会の担当ということで30年ぶりに再び集まることのできました。進んだ道は違っていますが、「県陵」でまたひとつになることができる。これは素晴らしいことだと思います。今まで、先輩方が築き上げて下さった伝統を受け継ぎ、守り、私達がさらにそれを発展させて行かなくてはなりません。伝統は機会あるたびに新しく築いて行くものだと考えております。そこで、今年世紀末、また世の中は就職難で県陵卒業生は苦勞しています。そして、私達の頃と違って卒業生に女性がふえています。これらのことを考え、今年新しい試みとして、就職に少しでも役に立つことができればと、総会のとき「就職コーナー」を作りました。また、女性会員が出席しやすくなるようにと、土曜日に開催することになりました。これらは21世紀に向けて県陵の新しい伝統を作るための試行錯誤のひとつだと私達は考えています。そしてこの試みが成功することを願っています。どうぞ県陵卒業生の皆様のご協力とご理解をよろしくお願い申し上げます。

若き我等



東京同窓会名誉会長
樋口和博
(中一回卒)

松本市の森の一角にマッチ箱を重ねたような鉄筋コンクリート四階建の建物がポツンと建っていた。周囲には一本の樹木もなく付属建物らしいものもない殺風景そのものである。それがわが母校松本第二中学校(現県ヶ丘高校)創設時の校舎であった。大正十二年三月、まだ冷たい風が吹いていた。こんな建物の中では寒くて勉強ができるだろかと思いつら恐る恐る入って行ったことを今も忘れることができない。入学生は一〇〇人足らずの少人数であった。

ところが、この学校に入ってから勉強してみると初代校長小松武平先生をはじめ諸先生や事務の人達もわが子を育てるように大事にしてくれた。下宿を変える生徒の荷物をつんだ大八車を後

ろから押してゆく小松校長先生の巨大な後ろ姿を見たこともあった。

私はこのように温かい環境の中で教育を受け、旧制高校、大学を卒業して昭和十一年に裁判官の道に入った。爾来この道を三十八年勤め、その後弁護士となり今日に及んでいる。

松本の裁判所に勤務中約八年間松本県ヶ丘高校同窓会の世話をして、東京に転任になってからは約十三年東京同窓会の世話をさせて貰い、それに旧制松本高校同窓会の仕事を手伝うなど余りにも同窓会の仕事に身を入れるので、ある友人には「同窓会男」とひやかされたこともあった。県ヶ丘高校には創立以来の校風が有り、質実剛健にして大進歩することを守って来たと思

う。それに同校卒業生同士には強い連帯感と愛校心があり、その同窓会は松本においても東京においても他の高校に見られない活発な行動をして今日に及んでいる。

私は今年で九十才になった。この年になっても同窓会に常に出席し、若い人達と共に会談し会食し、一緒に校歌を合唱して若い諸君から若い力をつぎ込んで貰うことが何よりの楽しみであり、その楽しみがあるために今日迄私を同窓会男にしたのかもしれない。世の中では「老人は過去を語り若者は未来を語る」と言われている。私は過去は余り語りたくない。若者と共に未来の夢を語りたいのである。

今日の世相は一見平穏のように見えるが将来を考えると唯ならぬものがある。私共の周囲には毎日のように凶悪事件が起きていて、大きな自然災害が頻々として起こるし、また政・財・官の各方面でもこれに対する不信感はいよいよ強くなっている。そんな中であって、バブルの時代に生じた暖衣飽食の生活に馴れて、ハングリー精神は失われ、不自由という言葉も知らないような子供達が段々大きくなり、はじめから経済大国であ

ったような幻覚におぼれているように思われる。

ところが世界各国の人達の本に向ける目は決して暖かいものではない。こんな時にこそ私共は世界各国の人達と手を握り合はなくてはならない。その暖かい手はこの同窓会の日に握り合った暖かい手でありたい。

私共は母校の校歌の中にある、「若き我らは希望も高く、理想も高く」との言葉通り、大きい夢、誇らしい夢、と高い望みと理想をもって、世界の中の一人として堂々と頑張りたいものである。日本や世界の未来はこの同窓会に集いて手を握り合う諸君のような若い者の誇りと責任にかかっていることをひしひしと感じとるものである。

有賀正松本市長(高2回卒)再選

3月12日の松本市長選挙で3選を果たしました。
2期8年の間に松本市の発展のために積極果敢に市政に取り組み躍動する松本市として全国的に高い評価を得ています。
松本市は「暮らしやすさ」「豊かさ」「成長度」の都市総合力では人口10万人以上で第一位(週刊ダイヤモンド)です。

弁護士 樋口 和博

(中一回卒)

事務所 〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-5
市ヶ谷法曹ビル203号室
☎03-3230-4005
自宅 〒157-0067 東京都世田谷区喜多見町5-21-15
☎03-3416-2904

山岸光臣法律事務所

弁護士 山岸 光臣
(高3回卒)
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-14
第2東ビル8F 801号室
☎03-3255-2700 ☎03-3255-2709



母校80年に御協力を

松本県ヶ丘高校同窓会
会長 小林 清完

東京同窓会の皆様にはいつも御協力・御指導を賜わり心から御礼申し上げます。昨年はすばらしい「会員名簿」が出来ました役員の皆様の御苦勞と会員の団結に深い敬意を払います。県ヶ丘高校同窓会の充実は東京同窓会から思っております。北海道・東京・沖縄と日本中で大変なおこしております。

なんといつてもお互いの健康が第一であります。必ず前兆があるのだそうです。皆様の御健勝をお祈りし六月十日の総会の御盛會をお祈りしています。さて、母校は大正十二年四月十七日開校以来あと三ヶ年で八十年を迎えます。二十一世紀となります。この記念すべき年に私共はなにをすべきかを論じました。

「学校・PTA・同窓会」の大連合で八十周年記念事業実行委員会を昨年発足しました。会長はこの三月栄えある三選を果された松本市長有賀正(高2回卒)さんであります。四委員会で御苦勞いたしております。

記念式典は長野県が御心配下され今の体育館を一廻り大きく全面改築していただき、十月に行える予定となりました。希望者全員参加であります。

記念式典は長野県が御心配下され今の体育館を一廻り大きく全面改築していただき、十月に行える予定となりました。希望者全員参加であります。

行える予定となりました。希望者全員参加であります。

記念事業の案は

- (一)育英資金の補充(超低金利)
- (二)学習室の建築(同窓会館西)
- (三)八十年記念誌発行(実費配布)
- (四)母校への協力と合せて文化スペース等地域への返礼事業

等であります。これに必要な資金は「八千万円」以上であります。別にお願ひ書はおとどけますが、不況時大変であります。母校・地域への思いをこめて御協力の程をお願ひ申し上げます。母校再発見と同窓会の宝さがしをお願いします。

別に本部から会報がとどきます。今から御都合して松本へお出かけ下さるようお待ち申し上げます。五ヶ年おきの全体名簿の改訂がこの二月完成し、希望者には発送済みであります。必要がありましたら事務局へお申しつけ下さい。

東京同窓会の御発展と会員皆様の御活躍を祈念申し上げます。

東京同窓会の更なるご発展を

学校長 太田 喜幸

東京同窓会の三千余の皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、母校の発展のために常に高配をいただき厚くお礼申し上げます。

いま、母校の庭には梅が咲き白樺、桜の蕾が一雨ごとに色を濃くしています。このような中で四月二十二日に創立記念式典を遂行するべく準備を進めており、あわせて、母校愛のリレーを本年は、百瀬方康会長さん並びに水上明実行委員長さんをはじめとします。高校第二十二回の皆様により綿密な準備が進められていとお聞きしています。

また、六月三日に松本で行なわれます同窓会本部総会に引き続き

十日には東京同窓会総会が開催されるご予定とのこと、お慶び申し上げます。

体育館の建設につきましては、関係各位の御尽力によりまして順調に進んでおり、また、創立八十年記念事業につきましても有賀正(松本市長 実行委員長さんのもとで、同窓会・PTA・学校の三者で実行委員会がつくられ、いよいよ具体的な計画案等が検討される時期になってきました。一層のご協力をお願いします。

この三月に新たに三百二十三名が同窓会員の御仲間入りをさせていただき、新たに三百二十九名の新入生を迎えました。よろしくお願ひします。卒業生の進路につきましては、国公立大学へ地元の信州大学の三十名をはじめ八十余名が、また私立大学は、早慶上智などへ延べ二百余名が合格しました。世の動向を反映してか本年は実学系、地元志向の傾向が強く感じられます。また、英語科を中心に英米加等の大学に留学した生徒が多いのも特徴かと思ひます。

校長室に小松武平初代校長先生の写真とともに石橋厚水先生の「謙受益」の扁額があります。これは、書経の「滿招損、謙受益」の一節のことです。まだまだ我が国に生かしていきたい心掛けかと思ひます。

東京同窓会の益々のご発展と皆様の御健勝をお祈りいたします。

塚原豊喜法律事務所

弁護士 塚原 豊喜(中14回卒)

事務所 〒101-0038
東京都千代田区神田美倉町10番地共同ビル4階45号
☎03-3251-5965 ☎03-3256-3997
自宅 〒167-0034
東京都杉並区桃井3-3-3 ☎03-3390-5911

松本市長

有賀正

(高2回卒)

〒390-8620 松本市丸の内3-7
☎0263-34-3000(代)

県陵卒後30年に思うこと

鳥羽 昌仁(高22回卒)

われわれは、県陵を卒業して30年が経ち、髪が薄くなったりあるいは、お腹が出たりといういわゆる、中年“といわれる年代ですが、県陵生時代に親友(悪友?)だった数人とは、まだに少なくとも年一回は会って温泉に行ったりゴルフをしたりと交友を深めています。それぞれ、仕事も環境も違う仲間ですが酒を酌み交わすと掛け値なしで楽しく、青春を取り戻せるのです。

私自身、大学を卒業後、大学の付属病院に勤務し消化器外科医として、前日の大雨が嘘のように晴れ渡った空、二十二期面々の日頃の行いの良さを象徴するような空、一年間色々な仲間と話し、相談し打ち合わせをした当日です。

午前八時に集合した、二十二期生二十名の顔は、今日講演を担当する四人以外の顔は、皆、嬉しそうで、何とも言えない表情で溢れかえっています。先輩の皆様が大切に引き継いでこられた愛のリレーの重さを皆肌で感じてはおりますが、二十二期生としてそれをどう表現しようかと考え、検討し尽くしたそんな皆の満足感がそこには漂っていました。

四人の仲間が熱く語ってくれました。自分達がいかに県陵を愛し、原

て10数年間、主に胃ガシや大腸ガシなどの患者さんの手術を専門にやってきました。しかし、教授への道は遥かに遠く老眼がはじまり、大学を辞し現在は世田谷区で一開業医として毎日、いろいろな方の相談相手になっています。今般、診断技術は日進月歩であり、とくに内視鏡を用いた医療は格段の進歩を示しています。今まで、手術をせざるを得なかった疾患も患者さんの身体に負担をかけずに内視鏡治療ができるようになってきています。そのうち、外科

点に県陵での高校生活があるかを。そして今、自分がどう生きているのかを。そして後輩諸氏に未来を見据えどう生きてほしいのかを。アツ、という間に九十分間はおわかりました。



愛のリレーが終わって

22期会長

百瀬 方康(高22回卒)

あがたの森公園に移動しての模擬授業です。当時の担任の先生方八人にお願いし、あの頃を思い出して授業を受けました。レジメを作つて来て

医が必要なくなる時代がくるかもしれない。一方では、この4月より難問を抱えながら介護保険制度がスタートし新たな医療システムが加わりました。超高齢化社会を迎える21世紀の医療行政は先行き不透明で今後混乱を招きかねません。われわれも、そろそろ健康に不安を感じる年代にきています。多くの人達が企業の重要なポストにいたり個人事業主だったりする訳ですが、いわゆる“生活習慣病(高血圧、糖尿病、高脂血症、肥満など)”が表面化してくる時期でもあります。身体あての仕事をすから是非、皆さん気をつけましょう。健康に不安のある方はご相談あれ。

この度、第33回東京同窓会開催に下さった先生方もおられました。これだけは絶対に出席したいんだと仕事をこの間だけ休んで来てくれた仲間も数名おりました。先生方もあの頃を思い出しつつ大いに熱く語って

あたつて実行委員の一人として参加させていただき、大変光栄であるとともに責任の重さをひしひしと感じています。毎年、卒後30年目の人達が実行委員となって先輩方のアドバイスの下、盛会と同窓会が開かれています。東京同窓会の会員名簿をみると、われわれより下の学年の会員数は徐々に減つて来ている。このままいくとこの素晴らしい同窓会もしりつぱみ状態になりかねません。そうしないためには、女性会員や20代、30代の若い会員に積極的にアピールし、気軽に参加できる新しいシステムを作っていく必要があるものと考えます。

百二十余名の出席を頂きました。来賓の皆様よりの祝辞を頂き乾杯です。すでに会場の内は熱気で一杯。あちらこちらで近況を、卒業後、ビール片手に顔を赤くして、話していました。幹事の方、司会の方は余興をと考えておりましたが、まったく必要なく二十二期のパワーは祝賀会場をうめつていました。卒業して三十年、時間は平等に我々に接してくれます。色々な人生が、生活があったような気がしますが、顔を見たら、話をしたら、皆昔に戻つてしまいます。仲間って本当にいいなと思えた時でした。県陵つて本当に、本当にいいなと思えた時でした。



株式会社 松本岡谷組

代表取締役社長 百瀬 方康(高22回卒)

長野県松本市宮淵1-3-30 〒390-8639 ☎0263-32-8855 ☎0263-35-1618
http://www.asupia.co.jp

ISO 9001 認証取得企業
ISO 14001

大好きだった祭りの火花の音を聴きながら次の朝眠るように霊界に出発していった。享年八十四才であった。何度も入退院を繰り返して最後は「家が一番いい。この味

う遠くはなかった。「ばあちゃん、祭りに行ってくるでね。」と声をかける孫達に使い慣れた袋から小遣いをくれ、笑顔で見送る動作が最後の動きとなってしまった。

母の死と真の父母の愛

大久保庄亮(高22回卒)

増汁が「一番うまい」と言って自宅療養していた。父はそのつど、自分と言いきかすように、うなづきながら、私達姉弟にさすとすように「覚悟しておけよ。」と言っていた。この事が現実のものとなるのにそ

二、三日お産(助産婦)で家を留守にしたあと帰ってくると、「あの子の親だったらなあ」とひとり言のように夕食の時よく言っていた。そんな一言から、その人の親だったらという思考と行動様式

を学んだ。朝は「今日という日はもう二度とないよ。」と私達四人の姉弟をいつも励まし送り出してくれた。人には「もしか」という時が必ずあるからと危機管理の必要性を説いていた。物は広告紙一枚までもたせつにし、よく田舎からの小包に計算用紙にするようにと入っていた。県陵時代、冬の寒い夜、リヤカーで下宿を引越越する時、来てくれた事を思い出す。

八年前環故郷してからも一つだけ胸につかえるものがあった。それは「ありがとう」の一言がいえない事であった。「自分を生んでくれてありがとう」とようやく言えたのは四十才を過ぎてからであった。「どういたしまして」という一言が返つて

来た。ようやく確かな親子の絆が結ばれた感じがした。これまでの人生の中で一番悲しかった。事は何：「美(姉)が死んだ時」、最高にうれしかった事は「子供が生まれた時」…ある年後の時こんな会話を持てた。父もふらふらになりながら尽し看病した。母も表現が無器用な夫の愛に気づき、納得しての旅立ちであった。お顔がとてやすらかにみえた。

校訓と友人

百瀬 靖夫(高22回卒)

大道を開歩せよ、質実剛健、今まで特に気に留めることもなかった校訓が、今年になり言葉の意味の大きさを感ずる様になりました。共に人間としての生き方を示しています。昨今のメディアの報道をみてみると、その正反對の事が数多く報道されるにつけ、嘆かわしく思います。

私は、松本で家業を継いで二十三年余り、天職と思える仕事に精一杯取り組んでいます。仕事にお

ける校訓は、私にとって高いハードルです。自分なりに解釈させて使っていますが、校訓から受けるイメージ通り実践出来れば云々と無し!!と一人勝手に悦に入っています。

松本においては、22期の仲間達と定期的な会を開いて十数年がたちました。特別な事をやるわけではありません。ワイワイガヤガヤ…:…気を許せる友の中では結構息抜きになっています。この仲間達

のことは、最近仕事が忙しく出席出来ないことが続く、無性に会いたくなり作業衣のまま出席することもあります。

卒業してから三十年、一つの節目を迎えたと思います。頭は毛が少なくな白いものが混ざり、目は老眼の域に達しました。

こんな私が、これからもやっとなに前進できる所は、我が県陵の高邁なる精神と愛すべき友人達の存在によるところが大きい。

県陵よ永遠であれ!!
我が友よ死んでも死ぬな!!
最後まで付き合え!!



経営・会計・税務・法務の総合コンサルタント
金子公認会計士事務所

公認会計士・税理士 金子 信吉(高17回卒)
中央大学クレセントアカデミー講師

〒151-0063 渋谷区富ヶ谷2-2-5 ネオバ302号
☎03-3466-2246 03-5465-5172 ☎03-3466-6201
E-mail:CPA-N.Kaneko@Nifty.ne.jp

片山税理士事務所

税理士 片山 正好

〒115-0053 東京都北区赤羽台3-2-3
☎(03)3908-2013 ☎(03)3909-2633

国際ラ・テ製作株式会社

代表取締役
会 長 大澤 清重
(中13回卒)

(株)エフエム東京顧問
(財)進根文化会館理事長
(学)千葉国際学園理事

〒174-0046 東京都板橋区連根2-13-9
☎03-3966-5481



私の会社にある梅の花が咲いて
おります。考えると、桜は沖繩で
は一月に咲き始め、三月九州、四
月上野の桜、五月弘前城の桜、宗
谷岬の桜は六月と半年もかかって、
北上します。日本列島は南北三千
キロに及ぶなんと長い国だな。そ
して、私達二十二期生が準備して
いる県陵母校愛のリレーが行われ
る四月二十二日の頃は、多分桜が
満開だろうなあ、眺めておりま
す。

子供が、そして妹もお世話にな
ったのだから、お前も少しは母校
の為に働けど、拜命されPTA会
長として、この三年間学校に出入
りする機会が多くありました。入
学式に行くと、昔と少しも違わず、

私の画廊は、京橋の築八十年に
なろうかという、星霜を経たビル
の地階にある。

画廊の存在は知っていても、こ
れまで足を踏み入れたことがない

画商、雑感。

川船 敬(高22回卒)

という方がけつこういる。画廊ど
ころか、美術館へ行ったのも何十
年前だなどと豪語!?されるにいた
つては、何をか言わん哉だが、斯
くも美術から遠ざかる要因は、単

紅白幕ひとつない質素な、しかし
厳かな格調高い式典でした。ただ、
女子生徒が半分何か違う、そして、
卒業式、スーツに身をつつんだ男
子や、着物やドレスで着飾った女
子生徒を見てみると、もう、質実
剛健、大道を闊歩せよ、弱音を吐

『県陵の桜前線北上中』

伊藤 敏史(高22回卒)

くなく、そんな時代は終わったの
なと感じておりました。しかし、
校技であるサッカー部の縦じまの
ユニホームがインターハイ会場の
盛岡サッカー場で久しぶりに蘇え
り、野球部も、なかなか勝てなく

甲子園には連れて行ってくれませ
んが県立高校の中ではトップの成
績を残しております。また、放送
部が全国大会で上位入賞、昔はな
かった棋道部も全国大会で活躍す
るのを見るに付け、何か安堵感を
感じております。

しかし、在校生をみておます
と、大変大人の社会に近く生活を
しており、一日寝て起きれば、世
の中が良くなり、一年経てば給料
もあがるそんな時代はもう来ない、
そして学校を出ても就職があるか

に個人の趣味の問題ばかりとは言
えないようだ。
美術を縁遠くする要素の一つに、
美術品そのものの評価基準の曖昧
さがある。質の評価と価格の評価
一見すると両者は相関し合っている
ようだが、より踏み込んでみると、
と、何やら数の中の様相を呈して
くる。テレビ番組・〇〇鑑定団が
バカうけたのも、そんな曖昧さが
一刀両断されるところからい
ただ、致し方ない事かも知れない
が、余りに「値段」だけが至上と
されて、進行していくことだ。

全てのは貨幣価値に置き換
えられ、認識される。この社会で

は当たり前だ。経済効率を最重要
課題として、これ迄、日本という
国はやってきた。美術の世界にも
「経済効率」をのみ考えた「大家」
やその模倣・追随者が跡を絶たな
い。

近頃「癒し」という言葉をとま
に聞く。日本の近代社会を利用して
きたシステムが崩壊、乃至、大き
な構造的変革を余儀なくされる中
で、個々人の精神と肉体が軋み、
悲鳴をあげている証左だろうか。
不思議なことに、絵が好きだとい
う人には、順風満帆で来たという
人よりも、人生のどこかで「大病」
や「挫折」といった、精神の色濃

わからない、だから将来をも見据
えて勉学に励んでいる様に映りま
す。特にインターネット関連、パ
イオテクノロジー、そして燃料革
命。まさに今扉をあげんとしてい
る、二十一世紀は十八世紀後半に
起こった産業革命以上の変革が起
こりそうだと言われております。
しかし、アルペン記事に象徴され
る北アルプスの山々の戴きの雪を
眺め、ヒマラヤスギの木陰で終生
の友と語り、この恵まれた自然環
境の基で育まれた感性を持った県
陵生は、七十七年の伝統を感じ、
きつと、桜が日本を北上するよう
に、各世代がその時期に花を咲か
せると思います。桜の花のように

い曲折を経てきた方が、少なく
ない。絵に限らず、優れた芸術作品
には「癒し」という重要なフアク
ターが、本質的に、備わっている
ものだと再認識させられる。

ところで、県陵出身者には(ヘア
ート)に従事されている方々が相
当数おられる。画家や造型作家、
デザイン、イラスト、テレビ・舞
台美術、画廊等々、私の知る範囲
でも、各々が斯界で相応の位置を
占めた仕事をされている。県陵と
いう学校の持つ伝統や校風に、或
いは、そうした方向を自然に選ば
せる何かがあるのかもしれない。

〈主な取り扱い作家・作品〉

川 俊一 長谷川 利行
草 間 弥生 中 田 佐一郎
黒 崎 俊雄 前 田 寛治
山 崎 豊三 末 松 正樹
真 島 直子 今 西 中通
丸 山 雅秋 山 下 菊二

木 村 庄八
早 瀬 龍江
古 茂 田守介
植 木 茂
山 口 長男
菅 創吉

高 田 啓二 郎
横 柳 潤之助
中 村 正夢
田 畑 忠二
他 きら子

木幡 昌三

(高13回卒)

東芝エレベータ株式会社

〒141-0001 東京都品川区北品川6-5-27

☎03-5423-3447

ギャラリー 川船
川船 敬(高22回卒)

東京都中央区京橋3-3-4 フジビルB1F

〒104-0031 TEL/FAX.03-3245-8600



『県陵』賛歌

岩下 光雄 (高3回卒)

私が県陵を卒業したのは昭和二十六年、新旧切り換えて六年間お世話になった。第二次大戦、敗戦、思想的背骨の喪失、食べ物もない混乱期だった。民主国家の創成は、日の丸、君が代に鼓吹された時代の大きな犠牲であがなわれた。そういう厳粛な歴史の現実の洗礼を、激しい生の衝撃としてうけた。水しか飲めなかった、餓えた青春の群像は、実存哲学、不条理の論理に彷徨した。私は文学、学への道に傾斜していった。英数がすばぬけて悪く、国社がその逆だった私は、それしか能力がないという錯誤に落ち込んだ。

私が学んだ頃の県陵には、人生の師と仰ぐ競争たる、強烈な個性、信念に生きられる多くの碩学がおられた。旧時代、防空壕を掘るためプラタナス、ヒマラヤ杉、白樺の大樹が切られた。緑もすくない寂しい校地だった。小野昌次氏の発案で、小野通学区の私達は、白樺を採取、荷車で往復、校地に植樹した。これは後輩に受け継がれる

た。「白樺香る県陵」への母校愛は、卒業後三十年記念愛のリレーなど、さまざまな形で継承、母校を支えている。県陵での一期一会、私は国学院に学び、国語教師、源氏物語の研究者となった。母校勤務は昭和四十三年から十年間。卒業生有志の手で体育館の暗幕設備作りの音頭取りをした。暗幕張りは危険だ。反面教師で自由人、趣味人、変り種だったから、教え子達もずいぶん迷惑だっただろう。私の遺した「語録」は何だったのか、はたと困惑、反省する。県陵での生徒、教師一六年は、私を大きく、したたかに育ててくれた。そこに教育の本意と基層を見る。武田祐吉博士記念賞受賞を機に女子短大に移った。和泉書院から三冊の研究書、学会での活躍。公民館、国学院公開講座での社会奉仕。落ちこぼれぬよう学生と自宅で寝食を共に。教授、国文科長を最後に退職した。

卒業生の後姿は、母校を語るすべてである。あらゆる分野、戦域で、師を超え活躍する教え子達の姿は、県陵魂、存在感をアピールする賛歌でもある。

50年代妖精オードリー・ヘップバーンに夢中だった。天井の抜けたボロボロの制帽、よれよれのズボン、鼻緒の切れ掛かった高下駄、何ともむさ苦しい恰好ながらあの輝くばかりの美しさと愛らしさに胸をときめかせた。きつかけは「ローマの休日」ではなく「昼下がりの情事」だった。世間の響堂を買いそうなタイトルの此の映画、ストーリーはたわいないものだが「ローマ曲」魅惑のワルツ」とキューリーな彼女にハマって、セントラル座へは七回も通いその月、月謝滞納と相成る。以来二十本を超す主演作品の殆どをそれも繰り返し観ることとなる。93年六十四才で没して七年も経って今でも暮になるとカレンダー(ギヤル御用達?)が売られる。引き合いに出された洗濯板から抗議が来そうな平たい胸、フアニーフエイス、凡そ嫉妬を覚えさせない色気の無さが圧倒的に同性の支持を得ているのだらう。あれだけ多くのヒット作を残しながらスターの名前を埋め込んだハリウッドの、名声の歩道に彼女の名前が無いというのは、フリークにとってシヨックである。

同期の友人に映画通のOがいる。映画それも洋画を語らせたら三晩位徹夜でも尽きないだらう。聞き手の此方としても楽しくて時の経つのを忘れる。あの時代どこで入場料を工面したのか多分見逃した洋画は無かったのではないか。映画研に入っていた訳でもない彼がそこまで映画に魅せられ、精通していたことを知ったのは卒業して三十年余も後のことである。父の跡を継いで会社を営んでいるが、映画評論家にならなかったのが不思議に思える。

映画

江森 文武 (高11回)

此の評論氏相当な早熟で当時から好きだったのがマリリン・モンローとエレオノラ・ロッシ・ドーラーゴ。今風に言えば前者は超セクシー、後者はメチャ美人。モンローは余りに有名だがドーラーゴを記憶する人はすくない。何れも強烈な個性の持主で所謂通好みの女優である。

今秋に又、馴染の穂高のペンションで互いの最良を肴に旨いワインを飲みながら、夜明かしするのがたのしみである。

株式会社 花岡建築設計事務所

代表取締役 花岡 俊 (高7回卒)

〒106-0002 東京都新宿区坂町13-6 コンフォール四谷301
☎03-5362-5533 ☎03-5362-5534



小松清路建築研究所
Co., Ltd. SEIJI KOMATSU ARCHITECT & ASSOCIATES

代表取締役 小松清路 (高23回卒)

東京都新宿区西新宿9-12-7-707 TEL.03-3343-5936 FAX.03-3343-4626
Stork 707 6-12-7 Nishishinjyuku Shinjyuku-ku, Tokyo 〒160-0023



あずさ、故障停車 宮沢 俊茂(高24回卒)

松本との往復には中央本線の特急あずさを利用してゐる。年に何回も利用しているから、ダイヤの遅れを経験するのは珍らしいことではない。しかし昨年一月三日に乗り込んだ上り便の遅れは、こちらの予想範囲を遙かに超えていた。

甲府駅の手前で電源故障により停車してしまい、車内照明灯も暖房もダウンした中、甲府迄の牽引電車が到着する迄何時間も待ち、更に甲府から臨時の接続電車に乗り換えて、ようやく起居する所に到着した時は午前四時を過ぎていた。睡眠抜きの仕事初めとなった訳である。

後刻、松本の実家に電話すると、この故障事故を報ずるNHKTV

大切なもの

東京にも結構自然が残っているなあ……、うれしく思う事があります。公園や道路沿いの並木も多く、特に春の桜や秋のイチョウの並木道は、つい、まわり道をして通つてしまいます。けやきはどの季節に見ても素敵です。小さな芽が葉になつていくのを見ると、私

のニュースで、深夜JRさし入れのパンと飲み物を求める行列の中に僕も写つていたとのこと。これは閉話休題。

その停車待機を余儀なくされた際には、車内座席のそこかしこで、携帯電話の通話が始まった。耳に入ってくる通話内容は百キロは離れているだろう相手先への、一斉実況放送を現場からという態で、幾ら詳しく話してもそれで電車が動く訳ないだろうと苦笑してしまつた。

僕は今に至るも携帯電話の所持はしていないが、その折僕にとつて役にたったのは、同じ携帯でもラジオと懐中電灯であった。頭につく冠詞は共通しても、人によつ

海保

も頑張ろうってエネルギーが沸いてくるし、夏の強い陽差しの下にはホッとする木陰を作ってくれます。葉が黄色になつて、人々の目を楽しませた後、その葉を落とした枝を寒空にすつと伸ばし、じつと耐える姿、本当に美しい木です。道を歩きながら、道端の草花や、

て所持する物は、これも違う。

こうしたハプニングに出会った時には、旅の経験の蓄積が些かでもあると、面前のことを相対化できるの、気持を安定させるには効果がある。携帯電話で知人、家族の声を聞かなくてもである。

この時には、僕は、先年の海外旅行で、帰国便搭乗に滑り込み間に合った事を思い出していた。場所はバリのドゴール空港。エアア配の手配の車でエプロンを疾駆してゲートに走り込んだ体験は、映画「ダイハード2」の場面を想起させた程である。

間に合わなければ、日本と一万キロ距つた異国で置いてけぼりとなつていた。距離百キロと一万キロを秤にかけて、まあ焦ることはないと気持を落ち着かせたのだつた。

あけみ(高30回卒)

よそのお宅の庭やベランダの植物にも目がいつてしまいます。梅の盆栽にうぐいすが来て鳴いていた、車でよく通る抜け道に毎年咲くアカパンサスの鉢があつたり、そこに住んでいる人の事は知らないのに……何だか不思議な感じです。私の部屋に植物が増え始めたの

タイガー印スポーツ用品

株式会社 タイガー

代表取締役 **奥原 輝男**
(高15回卒)

〒113-0034 東京都文京区湯島3-13-8
湯島不二ビル301階
TEL.(03)5812-0733
FAX.(03)5812-0788

Idea erg(アイデアエルグ)日本発!! 健康増進茶

ブラジル連邦共和国公認。本物である証とその安全性が公的に証明された。古代から珍重された天然樹皮(キャツクロー、テコマイペ)を100%使用した、美容健康増進飲料茶。1日1袋を1ℓの水で煮沸し飲む。

1ヶ月分(30袋) 15,000円(送料、消費税込み)

(注文・問合せ) 株式会社 大賢ホーム

代表取締役 **雨森 紀彦**(高12回卒)

☎(会社)03-3300-0292 ☎(自宅)0424-81-2398

中高層建築物建設、規制緩和コンサルテイング

神奈川県知事(10)第5740号

株式会社 **セイトク**

代表取締役 **宮川 政男**(高12回卒) 東筑摩郡明科町東川手中学校出身

〒243-0434 海老名市上郷283番地の1-704号 TEL.0462(33)8977 FAX.0462(34)0606

珊瑚会

昭和35年卒業(第12回)

会長 **勝野 憲昭**

TEL.048(781)9131

幹事長 **百瀬 興一**

TEL.048(268)3613

回想



母校松本県ヶ丘高校を卒業後、進学のため上京しました。すでに松本で過ごした年月よりも長くこの都会で過ごしたことになります。松本を離れてから、もうこんなにたつてしまったのか、と感慨深く思います。勢よく親元を離れて、進学・就職し、「練馬」ナンパの単車で誇らしげに帰省した20代。結婚・出産し、「大宮」ナンパになったけれど、相変わらず意気揚々と帰省した30代前半。ところが、最近、妙に田舎が恋しいのです。仕事の都合をつけては田舎に帰ろうと予定を立てている自分に気づきました。田舎に帰りたい。松本で暮らしたい。両親に聞かれ

は、大学四年生で寮を出てからです。一人暮らしの部屋に憧れの観葉植物の小さな鉢を買って、上手に育ったり、失敗して枯らしてしまったり、だんだんコツがわかってきて、さし芽がついたり、本当に楽しいと思えました。観葉植物から鉢花や一年草など、花の咲くものに移り、その後少しずつ、野菜やハーブ等食べられる物へとジャンルも広がってきました。狭いベランダに並んだ鉢やプランターには、少し暖かくなると、どこからか小さな虫や蜂や蝶がやって

来て季節の移ろいを感じさせます。都会でも、自然が教えてくれることは随分あるものです。松本に住んでいる時には、あまりにも当たり前すぎて気付かなかった自然とのかわりを、いつまでも大切にしたいと思います。植物や土に触れると、穏やかな気持ちになれる、そんな感覚を育ててくれた信州の大自然に感謝し、できるだけ多くの自然が残されるよう、心から願っています。

岡田 規子(旧姓金井)(高33回卒)

「はら、やっぱり、そうでしょう。」と言われそう。そういうええ、先週も、山菜とりのために、子供を連れて帰省してしまいました。私の受験時も「県ヶ丘」はかなり人気がありました。「県ヶ丘合格」はだれからも祝福されることでした。しかし、スポーツ推薦で別の高校に進みかかった私は、高校生活の毎日が無力で味気無いものでした。この意に添わない進路への不満が薄れ、「これでよかったのかもしれない」と思うまでに随分時間がかかりました。でも今はむだな時間を過ごしたとは思いません。人生前進ばかりではないのだと多くの人から教えられました。



「県陵」なつかしい響き。あのときの校舎はもう建て替えられたとか。英語の教員で赴任している同級生の話によると、相変わらず、県陵の人氣は高いようで、OBとして何よりうれしいことです。人それぞれ、青春時代の過ごし方がありますよね。県陵！県陵！と叫んで完全燃焼していた同級生たちと一味違った不透明でモヤモヤした高校時代でしたが、私の心の中では、それからの人生を歩む土台となった時代だと思っています。どんな状況におかれても、何事にも一生懸命取り組むこと。「弱音を吐くな」「大道を闊歩せよ」「質実剛健であれ」この言葉がいつも自分の心の中に残っています。

超特選

大信州

信州の自然の恵みと

自然の知恵から

生まれる大信州の酒造り

この歳から届けられる物語は

爽やかで軽やかな

味わいのある物語です

代表取締役田中義也

(高4回卒)

大信州酒造株式会社

長野県松本市島立二三八〇

三井のリフォーム

三井デザインテックリフォームパートナー
松本マイホームサービス株式会社
(松本中央店)

〒390-0847松本市笹部1-3-6 ☎0263-28-3331

代表取締役 百瀬 方康(高22回卒)

21世紀を暮す家

次世代の快適は、もう三井ホームから始まっています。



長野中央ホーム株式会社

〒390-0847 松本市笹部1-3-6

☎0263-25-0031

代表取締役社長 菊池 宏一郎(高22回卒)



Kenryoch Ladies

「県陵レディーズ」誕生!!

女性担当幹事 久保田 昇子 (高18回卒)

2、3年前から準備してきました。県陵東京同窓会の女性部門が、遂に、1999年9月26日に、「東京湾ランチクルーズ」という形で第1回を開催する事ができました。名称を、「県陵レディーズ」とし、東京同窓会の一部門として活動していきます。第1回の、「東京湾ランチクルーズ」には、女性18名と男性の同窓会幹事12名の参加がありました。前日までの悪天候が嘘のように晴れ上がり、東京湾のクルーズには最高のお天気になりました。東京同窓会の幹事長の濱さんから、挨拶をいただき、乾杯の後、イタリア料理をいただきながら自己紹介をしました。

席は抽選で決めましたので、ほとんど知らない人同士が同テーブルに着いたのですが、同じ学校を卒業したという共通の条件は、学年や男女の別を乗り越えて、和気藹々とした、懐かしい楽しさをあたえてくれました。二期会に所属してソロでも活躍していらっしゃる、26期の金原美和子さんによる独唱もあり、とても楽しいひとときを過ごす事ができました。最後に、元応援団長だった総務委員長の栗山さんの指揮で校歌を合唱



県陵レディーズ役割分担

代表	久保田 昇子(高18回)	書記	中島 恵美子(高19回)	通信連絡	石川 照子(高22回)
副代表	渡辺 洋子(高15回)		大谷 かおる(高20回)		安藤 久美子(高22回)
	横田 尚江(高29回)	会計	若林 恭子(高18回)		(ホームページ担当)
			船越 秀子(高18回)		

健康ですか？
悩んだり あきらめる前に

松本 整体

〒168-0082 東京都杉並区久我山5-8-17
(京王井の頭線久我山駅前)
TEL.03(3332)5725 (予約制)
院長 久保田昇子(高18回卒)

(株)ハイフアンドクロス・M・コンサルタント

飯沼 税務会計事務所

代表取締役・税理士 飯沼 英男
(高19回卒)

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂6-66-2 三上ビル5F
TEL.03-3269-8249 FAX.03-3269-8289

Graphic Design
有限会社 荒木デザイン室

グラフィックデザイナー 荒木 仁(高23回卒・1組)
〒106-0032 東京都港区六本木7-9-7 2F
TEL.03-3401-1394 FAX.03-3401-1816
E-mail j_araki@t3.rim.or.jp



ネット化されたポスティング・システムで
新しい価値を提供するピー・アイ・エヌ
株式会社 ポストインネットワーク

代表取締役 村越 政雄(高21回卒)

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町11-10-15室岡ビル2F
TEL.0422-23-7620 FAX.0422-23-7630

県陵三一会

昭和31年 高8回卒

会 長 澤田吉雄
東京事務局 濱 一昌

TEL.042-945-6555



Kenryph Ladies

「東京湾ランチクルーズ 参加日記」

石川 照子
(高22回卒)

して散会しました。「ランチクルーズ」は、ほとんどの方が初めての体験のようでしたがほとんど揺れを感じさせないばかりでなく、ホテル並の豪華な室内に、皆さんがつくりしていました。次回の企画には、更に多くの女性の参加を期待

待っています。尚、次回の企画、実行のお手伝いをして下さる方を募集しています。同窓会の幹事か、久保田までご連絡ください。
連絡先 久保田
(仕事先) 03-3332-2120

30年振りに、駅のフォーラムで待ち合わせ。1999年9月26日のことである。その2か月ほど前、珍しい人から電話があった。K氏夫人。夫君共に同じクラブで卒業後も交流があったけれど、ここ10年ばかり、音信不通であった。突然の電話は県陵OGの同窓会があるから参加しないかというお誘いだった。卒業して30年、越し方を振り返るゆとりを持てずにあたふたと過ごしてきて、郷里の友人には行方不明であった。それがひよんなことから連絡がついた、そんな矢先でもあったので、出席してみることにした。

「見分けがつくだろうか」という心配は杞憂におわった。顔を会わせたたん、高校時代そのままの面影が立ち上ってきた。エミちゃん、アンちゃん、ミツちゃん。待合室でさらに驚くべき事にク
ラブの後輩であるI氏に声をかけられた。望どおりの声楽家になり、今日は歌うために招かれたという。再会も嬉しかったけれど、彼女が望どりの道を歩んでいるという、凛とした姿勢にも感動した。
晴れて穏やかな、洋上の昼食会であった。
OG会というものの、男性も出席してくださっていて、華に添えて、いっそうひきたっていた。「どうぞ松本方言で」と呼び掛けてくださったが、東京生活の方が長くなると、スラスラとはいきかねた。それでも近況を報告しあい、すっかりはしゃいでしまった一日であった。余談ながら、22期女性の会には「ほけの会」という集まりもあり、毎年夏に合宿を開いて語り明かしている。
30年目の新たな出会いである。

インテリア商品総合卸

株式会社 東信商会

青柳 善久 (高20回卒)

本社
〒143-0025 東京都大田区南馬込3丁目22番2号
☎(03)3777-1045 ☎(03)3777-1046

21世紀を見つめて新しい生活づくり

街づくりに挑戦しております。

M&K

都市空間のバイオニア エム・ケー株式会社
〒191-0031 東京都日野市高幡15-2 ☎042(594)1771(代)

東京サブロク会幹事

代表取締役 小林 勁 (高13回卒)

販売促進・広告の企画制作(コピー・デザイン・印刷)

大きな会社にはない小回りのきく会社
アナログからデジタル処理まで致します。

有限会社エムディーファクトリー

代表取締役 丸山 英明 (高19回卒)

〒107-0062 東京都港区南青山4-27-20
堀マンション203
☎03(3797)5057 ☎03(3797)5058

医療法人社団 梓 会

古畑 歯科 医院

理事長 古畑 升 (高22回卒)

〒107-0052 東京都港区赤坂6-15-1 ミツワビル2F ☎☎03-3587-1823

- 一般歯科
- 口腔外科
- インプラント
- 審美歯科

松沢 整骨院

松沢 和夫
(高22回)

〒399-8204
南安曇郡豊科町大字高家5211-119
☎0263-72-5880

T 鳥羽クリニック
内科・胃腸科・肛門科

院長 鳥羽 昌仁 (高22回卒)

〒157-0066
東京都世田谷区成城6-6-9 成城サウスビル2F ☎03-5490-9351(代)



同窓会という価値観

村越政雄 (高21回卒)

「ふるさととは遠きにありておももの」という詩句は、皆さんも一度は目や耳に留めた覚えがおありのことと思います。生まれ育った土地を、家を離れ、都会に出て日々を送る。好むと好まざるにかかわらず、気がつけばいつしか大都会の雑踏に溶け込んで生きていく……。私自身、県陵を卒業して大学進学のために上京し、就職後は地方への転勤などを経ながらも、この十数年来はすっかり東京都民の一員となつてしまいました。

でも、心のどこかしらには「ふるさと」長野への郷愁も潜みつつ、自分という人間の根っこは、やはりあの信濃の国にあるのではないだろうか、とふと心づいたりすることもあります。そんな経験に思い当たる方も、皆さんの中に決して少なくないのではないのでしょうか。

もちろん、「ふるさと」の思い出は、必ずしもすべてが懐かしいものばかりではないかもしれません。私たちが学び遊んだ三年間の高校生活をそれぞれに振り返ってみたら、特に若い日々々にありがちな苦しみや悩みや痛みが切つても切れない思い出として浮かび上がる方もいらっしゃるでしょう。しかし、それと同時に、高校時代の

かけがえのない楽しさ、明るさ、切なさもまた、消えることなく刻み込まれた記憶の中から蘇ってくるはずです。

松本と東京との実質的な距離はさほどではなく、むしろ車ならば、中央高速でひとっ走り一目と鼻の先と言ったほうがいくらいです。でも、そんな物理的な隔たりとは別に、松本の町は、やはりあくまでも私たちの心の中に揺るぎない原点として際立ちながら存在しているものと思います。

個々の人の価値観は細分化し、

それぞれが経験した時代の差も大変大きいことでしょう。「ふるさと」というようなある意味で旧弊な感覚にこだわることには、むしろ抵抗を覚える後輩の方々も多いのかもしれない。ただ、ことさらに同窓であることや同窓であることに執着しようとするのではなくとも、東京という殺伐で混沌とした大都会の中、県陵でいつとき一時を過ごしたという共通項を持つ仲間同士が交流の機会を持つことにより、他にはない心の憩いを得られるような気がするので。ぜひ多くの方々とりえわけ若い人たち一に足を運んでいただければ、と思つていきます。

東京同窓会 アルペン会ゴルフコンペ報告

- ◎第42回 平成11年11月11日(木)東京国際CC
参加者80名(ゲスト3名)
優勝 瀬川長正 (高18回卒) グロス93・ネット71.4
準優勝 田口丈彦 (高17回卒) グロス80・ネット71.6
B・G 山本靖弘 (高13回卒) グロス79
- ◎第43回 平成12年4月13日(木)千葉CC野田コース
参加者54名(ゲスト3名)
優勝 柿本幸夫 (高20回卒) グロス89・ネット72.2
準優勝 小松 弘 (高7回卒) グロス98・ネット72.8
B・G 田口丈彦 (高17回卒) グロス79

参加者募集

●第44回アルペン会

アルペン会の開催日程は下記の通りです。
エントリー希望者は下記へ連絡下さい。
現在までのエントリー数106名

- 開催日 平成12年10月26日(休)
- ゴルフ場 越生ゴルフ倶楽部
(埼玉県比企郡都幾川村番匠61)
- 申込先 濱 一昌 (高8回卒)
- F A X 042-945-6555

申込者には9月頃に案内を差し上げます。

ゴルフ会員権のことでしたら 何でもお気軽に

関東・関西ゴルフ会員権取引業協同組合員
株式会社 **ゴルフ・プラザ**
代表取締役 山本 靖弘(高13回卒)

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-4-11
☎03-3271-2155 ☎03-3271-2133

大都会のオアシス、憩い、くつろぎ、やすらぎの「雅」
馬刺、蜂の子、おやきに舌づつみ、ふるさと信濃を思うひとときを。

小料理 雅

杉山 雅子 (嬢ヶ崎高出身)

〒160-0023東京都新宿区西新宿1-15-10エスアイシービル3階
☎03-3348-6677 ☎03-3348-6670

生演奏の店
お尚&パトラ



高見沢 洋(高23回卒)

東京都中央区銀座7-3-8 銀座DSビル 4階
☎03-3289-7005

掲 示 板

松本礼児のライブに行こう

作詞家松本礼児氏(今福正・高13回卒)が毎月第二金曜日の午後7時30分(オープン午後6時)より渋谷区神宮前6-18-6ニュー関口ビルB1「クロコダイル」でアメリカン・ポップスを中心としたライブ活動を行い、大変盛り上がっています、県産生もどんどん行こう!!

クロコダイル:電話03-3499-5205

島崎 樹夫 絵画展 (高9回卒)

平成12年11月20日(月)~25日(土)

・ギャラリー白百合(中央区日本橋3-2-6岩上ビル1階
電話03-3271-3600)

外国風景・静物その他約30点

稲葉(金原)美和子リサイタル (高26回卒)

6月17日(土)午後6時30分 サンデーコンサート出演

・松本あがたの森文化会館講堂

7月19日(水)午後7時 「11人のコンサート」出演

・東京・西国分寺いずみホール

10月14日(土)午後3時と午後6時30分 ソプラノリサイタル

・松本市 ザ・ハーモニーホール

チケットは金原さんまで:電話042-384-0687

東虹会へのご案内

過去二十数年の実績のある東虹会は(母体は白虹会美術部出身の東京近在住者有志男女)美術系(絵画・彫刻・グラフィックデザイン・環境空間デザイン・IT・CGコンピューターインターネットHPなど幅広く)のあらゆるジャンルの仲間が四十数名ほど集まっている会です。

母校白虹会在籍から数えること四十数年先輩後輩共に春ともなれば、上野谷中で毎年四月に花見会を催し、宴のあとには必ず『風が十字に…』と全員起立して合唱し終わるころは童顔になり、この時ばかりは熱いものが何時も込み上げ又、一年後の再会を約束し、それでも物足りず有志は年の瀬に忘年会などで杯を重ねつつ各々芸術・創作活動に精進している姿はまさに質実剛健・大道を闊歩せよと小松先生の教訓を受け継いでいることを感じました。

予告になりますが来年(2001年)6月~7月頃有楽町交通会館で第二回東虹展を催す予定です。ぜひ同窓会会員の皆様のご来場をお願い申し上げます。

四期 東虹会代表 **和瀧 利清**

※東虹会は母校出身者であれば元白虹会会員でなくとも入会希望者は大歓迎ですお問合せ下さい。

問い合わせ先

- 和瀧 利清(高 4回卒)03-3621-3026(画家・グラフィックデザイナー)
- 宮沢 利昭(高 9回卒)0423-24-7843(画家・元TBS美術部長)
- 荒木 仁 (高23回卒)03-3401-1394(グラフィックデザイナー)
- 高橋 等 (高25回卒)03-3417-5008(イラストレーター)

平成11年度事業報告

幹事長 濱一昌(高8回卒)

東京同窓会の組織化と活性化を図るべく、会則並びに改正細則に沿って平成11年度の事業を実施してまいりました。

第32回総会兼懇親会は高校21回卒業生が実行委員となり、新宿のホテル・センチュリーハイアットを会場に、参加者234名と盛況に開催されました。

同窓会の運営強化のための幹事会・代表幹事会を5回開催しました。仕事を抱えてのボランティア活動であるので、開催回数が増加して若干下回りました。

今期のテーマでありました女性会員の組織化として「県陵レディーズ」をスタート、委員会を2回開催し、第1回目に東京湾クルーズを企画、31名の参加者により好評の内に実施されました。これからは少なくとも年1回は企画する計画であります。

同好会活動ですが、恒例となっておりますアルペンは第41回を4月に、参加者65名、第42回を11月に開催、参加者80名と年々参加者が増えております。11月には女性会員の初参加があり、これからは女性会員の参加大歓迎です。

又、軟式テニスの同好会も組織されました。その他、本部同窓会への出席、県同窓連・中信同窓連・他校同窓会への出席等懇親を深めてきました。

最後に、同窓会を活性化するための財政基盤の充実強化としての会費の納入をお願いして参りました。結果、終身会費は29名年会費57名の方に納入いただきました。引き続きよろしくご協力をお願い申し上げます。

石油及び石油加工品並びに石油副製品一切の販売。LPガスの販売並びに配管工事。

住宅設備・機器の販売及び設計・施工。

松本 専 業 株 式 有 限 公 司

代表取締役社長 **伊藤 敏史** (高22回卒)

長野県松本市大字島内8039 〒390-0851 ☎0263-32-4060 ☎0263-33-4665

弁社会保険労務士事務所

弁 隆 三 郎 (高10回卒)

048-781-3691

http://www2.com.ne.jp/~r-ben

e-mail:ben@seagreen.ocn.ne.jp

内装工事・設計施工

インテリアARAKI

荒 木 仁 (高23回卒・C組)

☎03-5384-3261 ☎03-5384-3297

株式会社日本ビルワーク

常務取締役 **三 澤 政 興**

(高18回卒)

Saving Your Property and Life.

(土地・建物管理、リフォーム、不動産仲介)
不動産コンサルティング
ファイナンシャルプランニング

〒112-0004 東京都文京区後楽2-7-5

系平飯田橋ビル4階
☎03(5684)9977 ☎03(5684)9493

画 家

百 瀬 太 虚

本名 武 利
(高30回卒)

〒332-0031 埼玉県川口市青木5-9-1-101

☎048-255-0719



無理なくをモットーに

総務担当 菓山 英毅(高11回卒)

枝もたわわに咲き誇った今年の桜も、2、3日前の春風と雨で一瞬に散り落ち、道路には桜の花びらに敷き詰められた薄紅色の繊密の光景が至る所に見られる。今年の春も束の間の喜びを与えて過ぎ去って行った。この頃になると毎年恒例の行事である東京同窓会総会、懇親会の準備が佳境に入ってくる。

昭和22年、終戦後まだ落着かない混乱の中、先輩たちが故郷を思いまた東京での生活をお互いに助け合う場として第一回の同窓会を開いてから今年は満53年目、同窓会総会も33回目を迎える事になりました。

この間、諸先輩は、仕事の合間を縫って同窓生の消息を追い求め、名簿の作成や同窓会の組織化に向けて並々ならぬ御努力をされ今日の隆盛の礎を築かれました。こうした諸先輩の努力を無にすることなくその意志を継承して毎年着実な活動を続けています。昨年は5回目になる名簿の発行を行い、その内容も他に例の無い物でありその充実ぶりが感じられる。同窓会組織も徐々に整備され、卒業30回生が実行委員会の中心に執行部かそのサポートをする形で運営され始めて15年が経過し、完全に定着

した。幹事、代表幹事を中心とした役員体制、会議の内容も時代に合わせた形で運営が行われるよう

うな状況が作られ、また、活動の原点である資金についても会費徴収制度の復活で活動をサポートする方向も見え始めてきました。更には同好会活動も活発化し、なかでもゴルフはすでに43回の開催を数え、参加者も年々増える傾向にあります。また女性卒業生の増加に伴い、女性の参加促進を進めるために昨年縣陵レディースを立ち上げ参加機会増と情報発信が開始されました。その他テニス、剣道の菜つ葉の会、バスケット部OB会、絵画を中心とした東紅会等それぞれ分野で会を持ち自立的に活動しています。

会の裏方として活動を支える者として、十人十色、色々な考えの方がおりますが、常に会長が就任挨拶で述べられたように「参加してよかったです。また来よう」と言う会、そしてこの会が会員にとって先輩、後輩を繋ぐ場であり年令を超え、地域を越え、それぞれにとってのヒューマンネットワーク確立の場になるよう頑張っているところである。そして一番大事な事は、各会期の幹事を始め役員を受け持っている会員は全てボランティアで有る。したがって活動の負担の軽減を図り、効率的に運営が出来るよう会員の全面的な協力をお願いするものです。そして、無理なく継続出来るようこれからも頑張っていくと想っている。

会報広告掲載料	会報掲載原稿募集
会報の発行と会員への送料は広告の掲載により賄っております。同窓生のご協力をお願いいたします。	渉外広報委員会では、毎年5月に発行し会員に送付する会報の原稿のご寄稿を募集します。随筆の内容は問いません(800字前後)ご投稿をお待ちしています。必要に応じて写真も貼付して下さい。
17.5×4.6cm 30,000円	送付先 東京同窓会事務局
11.5×4.6cm 20,000円	住所 〒151-0063
8.6×4.6cm 15,000円	渋谷区富ヶ谷2-2-5ネオオーブ302
5.5×4.6cm 10,000円	金子公認会計士事務所内
5.5×2.3cm 5,000円	

本部同窓会総会・懇親会開催
 実行委員 第28回卒業生

日時
 平成12年6月4日(土)
 午後5時開始

会場
 松本勤労福祉センター

会費
 3,000円

誰でも参加OKです。

会費振込のお願い

会則第12条に基づき平成12年度の年会費の徴収を行っています。同封しました振込用紙をご利用のうえ6月末日までにお振込下さい。併せて終身会費も受付けております。尚総会当日も受付にて年会費の徴収も行いますので併せてご利用下さい。

年会費 2,000円也
 終身会費 20,000円也

財務委員会



草津・温泉保養公園

- ホテル施設 洋室・和洋室(全室バス・トイレ付)・レストラン(和・仏・中・伊)・カフェ 他
- 温泉 露天風呂・温泉大浴場・西洋湯治館「テルメテルメ」
- リフレッシュ 森林浴・エステティックサロン・アカスリ・温泉整体・中国足心道(フットマッサージ)
- スポーツ アイアンゴルフ・バダーゴルフ・テニス・スイミング・スキー・サイクリング・ボウリング



草津・温泉保養公園 中沢グレイズ
 〒377-1793 群馬県吾妻郡草津町 618 TEL.0279-88-3232
 代表取締役 中沢 秀雄(高校3回卒)



松本県ヶ丘高校同窓会の皆様は、特別にご優待させて頂きます。お気軽にお問い合わせ下さい。
 東京予約センター(担当中沢)
03-3252-3396

サラリーマンのオアシス

ピアノピアノレストラン トウリンク

営業時間 PM5:00~PM11:00
 ☎03-3808-0215



SPRING FIELD

中国の自家工場より こだわりの手作りニットを POSITIVE LIFEを送る 女性達に提案

株式会社スプリングフィールド
 井上 裕美子(旧姓 大蔵・高23回卒)
 ☎03-3467-7737 ☎03-3467-7735



平成12年度事業計画案

◎総務委員会

調和の取れた会の運営を目指し、同窓会の一層の発展を推進する。

- 1.幹事、代表幹事会の充実強化を図る。
幹事会年3回(5月、10月、3月)代表幹事会年4回(4月、9月、12月、2月)委員会は随時開催
- 2.母校80周年記念事業への支援検討
- 3.同総会活動内容の充実化研究
- 4.慶弔規定の検討

◎財務委員会

財政基盤の安定と充実化を図るため、会費の徴求と集金コストの削減を推進する。

- 1.総会案内通知に同封して会費徴求を行う。
- 2.会費払い込み勧誘制度の研究を行う。
- 3.終身会費制度の改革案を検討する。
- 4.総会、懇親会の純益増大の研究を行う。
- 5.会費以外の収入方法の研究を行う。

◎年期委員会

各会期の会員把握と総会を始めとした各種会議への参加促進を進める。

- 1.各部会の縦系列の会員のジョイントを図り交流を進める。

- 2.懇親会への参加促進を図る。
- 3.サークル、出身中学等から幹事への推薦を求める。
- 4.中学部会、第3部会の活性化を推進する。

◎総会指導委員会

第33回総会及び懇親会の成功を導くために、運営ノウハウを伝承するとともに指導援助を行う。また5年部会と提携して次回実行委員会を組織し第34回の準備の助言を行う。

- 1.参加者増員等の検討

◎県陵レディース

女性参加者の拡大のためのイベントを企画し、幹事協力者を作り執行部役員の推薦が出来る様にする。

◎渉外広報委員会

県陵東京同窓会としての対外的行事等に積極的に参加し交流の実をあげる。本年度より会報の編集発行を実行委員会と協力して主体的に行い、会員への啓蒙を進める。

- 1.本部、同総連、僚友校との交流を積極的に行う。
- 2.慶弔対応を行う。
- 3.名簿の整備を継続する。
- 4.会報あがた第22号の発行をする。
- 5.会報用の広告の募集を行う。

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会 平成11年度会計報告

自平成11年4月1日至平成12年3月31日
(単位：円)

収入の部		支出の部	
適用	金額	適用	金額
前年度繰越	648,042		
総会関連収入		総会関連支出	
総会会費	2,186,000	総会会場費	1,720,060
寄付金	205,000	総会諸雑費	82,180
会報広告料	325,000	会報発行種	234,790
雑収入	232,000	案内状費用	458,210
総会関連収入計	2,948,000	実行委員会活動費	198,214
本部助成金	100,000	総会関連支出計	2,693,454
幹事会会費	282,000	幹事会会議費	544,307
銀行利子	245	渉外費	96,260
寄付金	3,000	活動交付金	200,000
その他収入計	385,245	事務費	4,730
収入合計	3,333,245	通信費	5,840
		諸雑費	0
		その他支出計	851,137
総合計	3,981,287	支出合計	3,544,591
		次年度繰越	436,696
		総合計	3,981,287

平成11年度翌期繰越金内訳
 富士銀行普通預金 176,319
 会計幹事手許現金 260,377
 合 計 ¥436,696

特別会計の部

1.名簿編纂特別収支勘定

平成11年11月30日をもって終了した、東京同窓会名簿編纂委員会活動の特別収支勘定は、収入総額金2,592,269円、支出総額金2,317,048円、余剰金275,221円になった。この余剰金を特別基金に組み入れる。

発行にあたり、広告の掲載ご寄付等ご協力をいただきました、先輩並びに後輩の皆様にご心から感謝申し上げます(漢)

【編集後記】
 二十世紀も余すところ半年になりました。年初めは2000年問題に明け暮れましたが、騒ぎの割には拍子抜けに終わりました。経済は改善基調にあると政府は躍起となつて述べますが、実体経済は一向に改善しない様です。この時期、同窓生も困難に立ち向かい頑張っていると思えます。
 会報第二十二号をお届けします。以前までは総会出席者に配布しておりましたが、今年より渉外広報委員会が編集し、総会の案内に同封することで、少しでも会員相互間の理解と皆様が喜んで参加して頂ける同窓会に変身して行くのに役立てれば編集に携わった委員会一同こんなに嬉しい事はありません。

2.同窓会会費特別勘定

平成12年3月31日までに、納入のあった東京同窓会会費は、終身会費総額580,000円、年会費総額金130,500円、合計金710,500円の納入があり、払込料金支払い後の郵便為替貯金の残高は707,940円である。

3.特別基金勘定

平成12年12月31日現在の特別基金勘定である大和銀行の指定金銭信託の残高は、1,513,068円である。当期増加額は、受取利息2,090円及び名簿編纂特別収支勘定より組入れた275,221円である。

上記の通りご報告いたします。

平成12年4月20日
 会計幹事 中町 正幸
 会計幹事 金子 信吉

平成11年度会計監査報告書

会計幹事より提出を受けた会計帳簿、領収書、伝票類をもとに慎重に監査した結果、上記会計報告は適正であると認めます。

平成12年4月27日
 会計監査 川上 文男
 会計監査 百瀬 興一

いろいろな乗り物で天下の箱根を気ままに回遊!

箱根フリーパス

箱根登山電車・箱根登山バス・ケーブルカー
 箱根観光船・箱根ロープウェイ・小田急高速バス

箱根登山鉄道株式会社

〒250-0011 神奈川県小田原市栄町1丁目5番3号 電話0465-24-2111

取締役社長 平沢 和久 (高9回 昭和32年卒)



第33回「松本県ヶ丘高等学校東京同窓会総会・懇親会」のお知らせ

女性会員の皆さん、大学等に在学中の諸君にも参加の呼びかけ

今年も「松本県ヶ丘高等学校東京同窓会総会・懇親会」の開催のご案内を申し上げます。

本同窓会は今年で33回を数えることになりました。特に、本年は西暦2000年でありミレニアムな年として記憶に残る同窓会にしたいと実行委員会が準備を進めて参りました。

「さらなる県陵」…二十一世紀をめざして…(サブテーマ:レディ&リクルート)をテーマとしてかかげ、同期の仲間はもとより、伝統ある母校の幅広い先輩、後輩の交流を図り、同窓会活動のより一層の充実・発展を期し企画いたしました。

母校卒業後は、なかなか会う機会の少ない同級生との久しぶりの親交を深めていただくとともに、松本からの参加者には母校の様子、松本の近況についてもお話いただくことを予定しております。

特に近年、女性の卒業生が増加していることを考慮し、同窓会の開催日程を土曜日とし、懇親会開始時間は例年に比べ2時間ほど早めました。また、日本経済はやや回復したとはいえ、大学生にとってはまだ厳しい就職活動には変わりありません。そこで、現在大学等に在学中の皆さんに向けて、就職活動を支援するコーナーも企画に加えしました。松本からも支援者をお招きする予定です。多くの学生諸君の参加をお待ちいたしております。

皆様それぞれにご多忙な時期とは存じますが、是非ともお時間をご都合いただき、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

第33回東京同窓会実行委員会 実行委員長 古畑 升
高校22期東京事務局長 窪寺 健

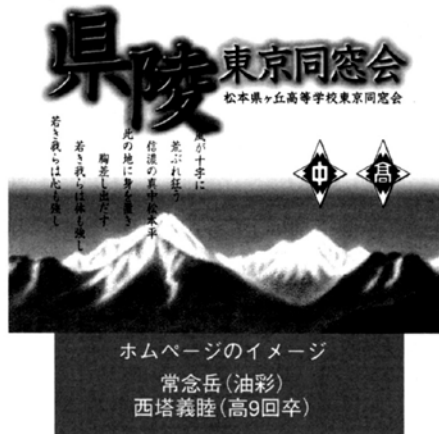
開催内容

- 1.日 時 2000年6月10日(土曜日)
総会・懇親会:16:00~
- 2.会 場 赤坂アークヒルズ「東京全日空ホテル」
地下1階 風の間
(地下鉄・銀座線/南北線:溜池山王 13番出口)
東京都港区赤坂 1-12-33 TEL03-3505-1111
- 3.会 費 一人 10,000円
ただし、卒業後4年までの会員の方は一人3,000円とします。
- 4.その他 出欠のご返事は、同封の「はがき」または「電子メール」でお願い致します。
出欠の締め切り:5月26日
メールによる返事:tokyoagata@busnet.co.jp
ホームページとして公開中です:

<http://www.busnet.co.jp>

第33回 東京同窓会式次第

第一部 総会	
一、開会の辞	大田 均 総会代表幹事
一、物故者に対し黙祷	山岸光臣会長
一、議長挨拶	
一、議長団選出	
(一) 会務報告	濱 一昌 幹事長
(二) 会計報告	金子信吉 会計幹事
(三) 会計監査報告	川上文男 会計幹事
(四) 役員改選	
(五) その他	
(六) その他	
一、閉会の辞	栗山牧雄 代表幹事
第二部 懇親会	
一、来賓ご入場	
一、校歌斉唱	古畑 升 実行委員長
一、開宴の辞	
一、来賓紹介 挨拶	渡辺二郎 恩師
一、乾杯	
一、懇親会イベント	
一、「信濃の國」斉唱	
一、次回実行委員の紹介と引継ぎ	
一、中締め	
一、閉会の時	鳥羽昌仁 副実行委員長



株式会社ビジネスネットコーポレーション

代表取締役 降旗 真寿幸(高22回卒)

<http://www.busnet.co.jp>
TEL: 03-5444-3066



社員募集!!

・新卒 ・中途
積極的にご応募下さい。
お待ちしております。

総務部総務課
山口 六平太